

令和6年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧表

授業科目	単位数	教育方法
情報科学	2	民間企業や大学付属病院での経験を活かし、学術的な要素だけでなく実務的な要素を取り入れた演習を行う。
看護キャリアゼミⅠ	1	看護師として多様な分野における看護実践を経験した複数の教員が、大学で学ぶことの意味をゼミナールの形式で指導を行う。
看護キャリアゼミⅡ	1	看護師および保健師として多様な分野における看護実践を経験した複数の教員が、学生のキュリア・デザインについてゼミナールの形式で指導を行う。
形態機能学Ⅰ	2	臨床医として経験を活かし、人体の正常な形態と機能に関して教授する。
形態機能学Ⅱ	2	医師の実務経験を活かして、人体の正常な形態と機能に関して教授する。
臨床薬理学	2	薬剤師としての臨床経験を活かして教授する。
臨床栄養学	1	薬剤師としての経験を活かして、臨床での栄養学を教授する。
臨床病態学Ⅰ	2	臨床医としての経験を活かして、疾病の原因や予防・経過～回復の過程・治療の実際など、それぞれの病態の全般について講義する。また、患者さんやその家族などへのお話やアドバイスのコツなども折にふれて伝授する。
臨床病態学Ⅱ	2	医師の実務経験を活かして、生体における疾患の病因・病態についての臨床的知識を教授する。
感染症学	2	臨床医としての感染症治療の経験を活かし、感染症の診断・治療・予防に関する基本知識および具体的な対応のコツ等を伝授する。
ヘルスリテラシー	1	医師、看護師、保健師としての実務経験を活かして、ヘルスリテラシーに関する講義や演習を行う。
放射線と健康	1	官公庁での経験、医師、看護師としての経験を活かして講義を行う。
保健医療福祉行政論	2	医師・保健所の実務経験を活かして教授する。

授業科目	単位数	教育方法
脳と心の科学	1	精神科医としての治療経験を活かして、精神疾患の病態とその治療について講義する。
メンタルヘルス	1	看護師としての精神看護実践、心理師としての企業や学校における相談支援の経験を活かして、心の健康とストレスに関する理解、学生自身のストレスマネジメントやコミュニケーションのあり方について講義および演習を行う。
セクシュアリティヘルス	1	看護師・助産師の実務経験および、少女雑誌の性の悩み相談員、大学生の性のピアサポートグループの立ち上げと活動支援、性の電話相談員、知的障害者への性教育、自立支援施設の入所児童に対する性教育の経験を活かし講義を行う。
コミュニケーション論	1	看護師としての精神科療養病棟の臨床経験、保健師として訪問看護技術の経験を活かして、効果的なコミュニケーションに関する講義・演習を行う
看護学概論	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護実践の基本的な考え方、基礎的知識について講義を行う。
生活の援助技術Ⅰ	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
生活の援助技術Ⅱ	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
療養の援助技術	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。
看護過程展開の技術	2	看護師としての臨床経験を活かして、看護過程の基礎的理論、必要な思考過程、態度について講義および演習を行う。
基礎看護学実習Ⅰ	1	看護師としての臨床経験を活かして、実習における看護の対象への理解に対する指導を行う。
基礎看護学実習Ⅱ	2	看護師としての臨床経験を活かして、実習において看護過程の展開の実際を指導する。
地域・在宅看護学概論	2	看護師としての在宅看護の実務経験、保健師としての保健所、市町村、政令市等での看護活動の経験を活かして地域・在宅看護の意義と活動について講義を行う。
在宅看護援助技術	1	看護師、保健師としての在宅における看護実践の経験を活かして、家族を含む療養者のアセスメントと療養生活の援助方法について講義および演習を行う。

授業科目	単位数	教育方法
在宅看護過程演習	1	看護師、保健師としての在宅における看護実践の経験を活かして、家族を含む療養者のアセスメントと療養生活の援助方法について演習を行う。
成人看護学概論	1	看護師としての臨床経験を活かして、成人期の健康を支援するための看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
周手術期看護学	1	看護師としての急性期にある患者の臨床経験を活かして、手術を受ける患者に対する看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
周手術期看護学演習	1	看護師としての急性期にある患者の臨床経験を活かして、手術を受ける患者に対する看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
周手術期看護学実習	2	看護師としての臨床経験を活かして、周手術期における患者に必要な看護実践の実習指導を行う。
慢性看護学	1	看護師としての慢性的な健康障害をもつ患者の看護実践の経験を活かして、生涯にわたり疾病や生活のコントロールが必要な患者と家族を支える看護の基本的な知識や方法について講義を行う。
慢性看護学演習	1	看護師としての慢性的な健康障害をもつ患者の看護実践の経験を活かして、生涯にわたり疾病や生活のコントロールが必要な患者と家族を支える看護の基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
慢性看護学実習	2	看護師としての慢性的な健康障害をもつ患者の看護実践の経験を活かして、生涯にわたり疾病や生活のコントロールが必要な患者と家族を支える看護実践の基本を身に着けるための実習指導を行う。
成人慢性看護学実習Ⅱ	1	看護師としての臨床経験を活かして、慢性的な健康障害を持ちながら外来通院している患者に必要な看護実践の実習指導を行う。
老年看護学概論	1	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、人生のライフサイクルにおける老年期の発達上の特徴について講義を行う。
老年症候群援助論	1	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢期の急性・慢性疾患に付随して起こる老年症候群とその援助のあり方について講義を行う。
老年看護学	2	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢者への看護実践を行うために必要な知識、技術について講義および演習を行う。

授業科目	単位数	教育方法
老年看護学実習Ⅰ	2	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、人生のライフサイクルにおける老年期の発達上の特徴について実習指導を行う。保健師としての政令指定都市等での保健師・市町・保健福祉関係機関の連携の経験を活かして、地域で暮らす高齢者に対する看護活動について実習指導を行う。
老年看護学実習Ⅱ	2	看護師としての高齢入院患者が多くを占めている病院での臨床経験を活かして、高齢者の健康障害と生活機能の回復のための看護のあり方について実習指導を行う。
小児看護学概論	1	看護師として総合病院小児病棟・NICUでの実務経験, 医療的ケアが必要な児童に関わる特別支援学校でのコンサルテーション活動を活かして教授する。また, 講義では視聴覚教材の活用とアクティブラーニングを用いる。
小児発達学	1	看護師として小児病棟・NICUでの臨床経験、海外の知見や教員の研究データを活かして教授する。
小児看護学	2	看護師としての小児病棟での実務経験を活用して教授する。また, 視聴覚教材の活用, 医療機器の実物に触れる体験学習, 小児看護臨床技術のシミュレーション学習, ケーススタディにおける問題解決学習・グループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションなどアクティブラーニングを用いた教育方法を用いる。
小児看護学実習	2	看護師として総合病院小児病棟・NICUでの実務経験, 医療的ケアが必要な児童に関わる特別支援学校でのコンサルテーション活動を活かして教授します。
母性看護学概論	1	助産師としての臨床・教育で得た知識・経験を活かし、母性看護のあり方について講義する。
母子保健学	1	助産師としての臨床経験、小児病棟およびNICUでの看護師の臨床経験を活かして、母と子どもの健康にかかわる現状と課題、行政の政策等について講義を行う。
リプロダクティブヘルス	1	助産師としての臨床・教育経験で得た知識と経験から、性と生殖の健康を支援するための考え方を講義する。
母性看護学Ⅰ	1	助産師としての臨床・教育経験を活かし、妊娠・分娩・産褥期の女性と新生児の健康や発達について講義する。
母性看護学Ⅱ	1	助産師としての臨床経験を活かして、妊娠・分娩・産褥期の女性と、新生児の健康や発達について講義を行う。
母性看護学実習	2	助産師としての臨床・教育経験を活かして、妊産褥婦および新生児の看護について実習指導を行う。

授業科目	単位数	教育方法
精神看護学概論	1	看護師・保健師の経験を活かして、健康な人々の精神保健、精神障がいをもつ人々への理解について教授する
地域精神保健学	1	看護師としての精神保健看護実践、企業や学校における相談支援の経験を活かして、地域精神保健上の課題について講義を行う。
精神看護学	2	看護師としての精神看護実践、心理師としての心理療法実践、企業や学校における相談支援の経験を活かして、主要疾患の症状・治療・看護の実際について講義および演習を行う。
精神看護学実習	2	看護師としての精神看護の臨床経験、保健師としての臨床経験を活かして、精神障がいを持ちながら生活する人々の回復を支援するために必要な看護の実習指導を行う
救急看護学	2	看護師としての急性期にある患者の看護実践の経験を活かして、救急看護の基本的な知識や技術について講義を行う。
災害看護学	2	看護師としての災害看護の経験を活かして、災害時のサイクルに応じた知識と役割等について講義および演習を行う。
救急看護学実習	2	看護師としての超急性期にある患者の看護の経験を活かして、救急看護に必要な看護実践を身につけるための実習指導を行う。
災害活動実習	1	看護師としての災害看護の経験を活かして、災害時に備えての組織の取り組みや災害時に必要な看護実践の基本を身につけるための実習指導を行う。
在宅看護学 I	1	看護師、保健師としての地域・在宅における看護活動の経験を活かして在宅看護の意義と活動について講義を行う。
在宅看護学 II	2	看護師、保健師としての在宅における看護実践の経験を活かして、地域包括ケアシステムでの在宅看護の役割を理解し、在宅看護サービスを考案できるよう講義および演習を行う。
ターミナル看護	1	認定看護師としての経験を活かして、人生の最期のときにある人を支援するための基本的な知識や方法について講義および演習を行う。
地域医療連携システム論	1	地域の診療医の立場から地域連携の中心としての活動を活かして、地域連携システム論の実際と課題等について講義を行う。
在宅看護学実習 I	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、療養者と家族の価値観・希望を踏まえた療養計画に基づいた看護実践の実習指導を行う。

授業科目	単位数	教育方法
在宅看護学実習Ⅱ	2	看護師としての在宅看護の経験を活かして、疾患に罹患しても住み慣れた場で尊厳を持って安心して暮らせる仕組み、在宅療養者を支援する施設の活動についての実習指導を行う。
地域看護学活動論Ⅰ	1	保健師として、政令市等での地域看護活動の経験を活かして、地域で生活する人々の健康を護るための理論と活動方法について講義および演習を行う。
地域看護学活動論Ⅱ	2	保健師としての対象者別保健活動・保健事業の経験を活かして、地域看護学の対象者別支援方法の法的根拠と理論的根拠および保健事業の企画実施評価について講義および演習を行う。
産業看護論	1	産業保健師として実務経験を有する教員が関係法規ならびに産業保健活動について教授する
健康支援論	2	政令市等において保健師として活動した経験を活かして、地域で生活する人々の健康を護ることについて学生の考えが深められるよう講義する。
地域看護学実習Ⅰ	2	保健師としての政令指定都市等での保健所・市町・保健福祉関係機関の連携の経験を活かして、地域看護活動、保健師活動について実習指導を行う。
地域看護学実習Ⅱ	1	保健師としての政令指定都市等での保健所・市町の連携の経験を活かして、保健所で行われる公衆衛生活動、保健師活動、健康危機管理について実習指導を行う。
地域看護管理実習	2	保健師としての地域の健康課題への取り組み、個人や集団への地域保健活動、地区組織活動の経験を活かして、地区活動の展開、保健事業の企画・実施・評価について実習指導を行う。
家族看護学	2	看護師として小児病棟・NICU, 医療的ケア児の家族に関わる特別支援学校での臨床経験, 発達障害児家族会での介入支援と研究活動を活かして教授します。
看護倫理学	1	看護師としての臨床経験を活かして、看護を取り巻く倫理的問題について講義を行う。
研究方法論	1	看護師としての臨床経験を活かして、臨床の実践場面から研究課題を取り上げ、看護研究の手法（研究倫理を含む）等について講義および演習を行う。
看護マネジメント論	1	看護師としての医療現場での臨床経験を活かして、医療組織における看護マネジメントについて講義を行う。
看護マネジメント実習	2	看護師としての医療組織内での臨床経験を活かして、安全で効率的な看護を提供するために必要な看護サービスマネジメントを看護チーム内で実践するための実習指導を行う。

授業科目	単位数	教育方法
卒業研究	4	実務経験のある教員による授業科目である（教員の経験等については、本学ホームページより教員情報を参照）。
合計単位数	117 単位	